

## 川上農園が JGAP 更新審査を受審

- ▼発生年月日：2024/1/15
- ▼執筆者名：甲把 理恵
- ▼センター名：西讃農業改良普及センター
- ▼部門分類：総括
- ▼活動分類：食の安全安心
- ▼公開：公開
- ▼備考：
- ▼本文

1) 当センターでは、GAP の推進を目的としたプロジェクトチームを平成 30 年度に立ち上げ、国際水準 GAP の認証取得に意欲的な経営体を中心として広く普及・啓発活動を実施しています。

現在、管内では 1 経営体が GLOBALG. A. P.、8 経営体と県立笠田高等学校が JGAP 個人認証、1 団体（7 経営体）が JGAP 団体認証を取得しています。

2) 1 月 15 日、J A や大手食品加工企業へレタスを中心に出荷、販売している「川上農園」が、JGAP 審査（更新審査）を受審しました。JGAP 管理点と適合基準に基づき、午前は、農場の適用範囲や圃場記録を書面や PC の管理システムによる書面審査を受けるとともに、午後は、資材倉庫、集出荷施設等の管理について現場審査を受けました。

3) 昨年 4 月に受審した JGAP 維持審査では、10 点の是正項目を指摘されていましたが、今回の更新審査では、「是正なし」と大変すばらしい結果となりました。

4) 川上農園代表の川上氏は、「GAP の手順に従って点検すると、新たな気づきがあった。また、様々な業務を複数の従業員へ任せることで自分の時間を有効に利用できるようになった。GAP に取り組んできて本当に良かった。」との感想をいただきました。

5) 当センターでは、今後も認証取得を目指す経営体に対して情報提供するとともに、現地指導などを通じて GAP の啓発を図ります。



現場審査（レタスほ場）



現場審査（資材置き場）